

創包工学研究会 第36回セミナー(オンライン)

- ① 主催: 創包工学研究会
- ② 日時: 令和6年9月27日(金)、13:00~16:45時
- ③ 形式: Zoomによるオンライン形式
- ④ 参加費: 18,150円/人(税込)
- ⑤ 参加申込み方法: 希望者は3頁目の参加申込書に氏名・会社名・所属・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス等をご記入の上、当研究会のメールアドレスにご連絡ください。

申込先

創包工学研究会 事務局
〒101-0047
東京都千代田区内神田1-18-11-717
電話&Fax 03-3291-3219
メール gsp14754@nifty.com

※参加申し込みがあった場合、請求書を送信し、適切な時期に招待メールを送信します。

- ⑥ 全体テーマ及び趣旨: 『注射剤用ゴム栓・PFS 及びアンプルカット挙動解析』
注射剤の生産量は固形剤などと比較すると少量ですが、その重要性は不変です。一方、注射剤には、人体に対する侵襲性・ゴム栓コアリング・アンプルカット片発生などの問題があり、現時点で完全に解決しているわけではありません。PFS やバッグ製品は、これらの問題を軽減する機能を有している点が評価され、使用量が增大しております。
しかし問題が皆無になったわけではなく、いまだにいくつかの問題点を内蔵しております。注射剤供給企業・医療機関は問題を認識しつつ、解決法を模索しなければなりません。
注射剤用容器・材料の問題点を再点検・認識しておくことが重要です。現状を正しく認識することが問題解決への第一歩になると考えられます。
今回のセミナーでは、一部の問題に関して、その解決の一助となりうる提案をする予定です。全体テーマは下記の通りです。

『注射剤用ゴム栓・PFS 及びアンプルカット挙動解析』

講演内容およびプログラム詳細は次ページをご参照下さい。

関係者の積極的な参加をお願いします。

⑦ プログラム:『 注射剤用ゴム栓・PFS 及びアンプルカット挙動解析 』

時間	講師	所属	演題
13:00 ～ 15:15	平山 壽和	ニプロ株式会社 ファーマパッケージング事業部 商品企画開発本部	注射剤用ゴム栓・PFS の 現状と問題点
講演要旨:			
15:15 ～ 15:30	休 憩		
15:30 ～ 16:45	三浦 秀雄	創包工学研究会	アンプルのカット強度・カット片 発生に関する考察及び改善提案 —実験計画法と多変量解析法 による解析例—
講演要旨:アンプルは実質的には唯一の密封容器であり、注射剤用として欠くべからざる容器である。しかしカットに伴う問題、即ちカット片発生は現時点でも未解決の重大問題である。それにもかかわらず本格的な検討はなされておらず、カットガラス片の体内への侵襲的移動は毎日発生している。今回のセミナーにおいて、アンプルのカットに伴うカット強度とカット片発生に焦点を絞った解析について述べ、改善法を提案する。			

※赤字部分は、近日中に記載または訂正されます。

⑧ 参加申込

参加ご希望の方は、下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、
[当研究会メールアドレス:gsp14754@nifty.com](mailto:gsp14754@nifty.com) までご返信ください。
 折り返し、請求書を送信するとともに適切なタイミングで招待メールを送信します。

第36回セミナー(2024.9.27) 参加申込書

申込年月日 :

氏名 :
(フリガナ)

会社名 :

所属及び役職 :

郵便番号
及び所在地 :

電話番号 :

E-mail :

払込方法 : 銀行振込(みずほ銀行:下記をご参照ください。)

参加費の払い込みは、振込による支払いのみになります。

お振込みは、令和6年9月20日(金)を目途にお願いします。

また、原則として領収書は発行しません。

必要な場合には別途、当研究会事務局までご請求下さい。

当研究会は『免税事業者』に場該当するため、適格請求書を発行できません。

払込予定日 : 年 月 日

参加費 : 18,150円/人(税込)

参加費振込先 : みずほ銀行

店番号:108(神田支店)

口座名:普通預金 口座番号 1936457

名義:創包工学研究会

別途、振込手数料をご負担ください。

以上